

ここが聞きたい！

— 令和7年昭和町議会第3回（9月）定例会一般質問 —

○日 時：9月4日（木） 午後1時30分～

*午後1時00分から受付を行います。



議場前にある傍聴人受付票に氏名等をご記入頂いた後、傍聴人受付箱に投函してから議場へお入りください。

なお、入口に傍聴に際しての注意事項が記載してありますので、ご確認をお願いします。

今定例会では8人の議員が一般質問をします。どうぞ傍聴にお越しください。

議員氏名	質問事項	質問の要旨
井口 正	地区役員・組長の負担軽減と広報物配布の今後の在り方について	地区役員らによる広報誌等の配布は負担が大きく、業務改善の要望が出ている。高齢者は紙媒体を希望する一方、若年層はデジタル閲覧を望む傾向があり、両者に対応する必要がある。町民サービスの維持、業務負担の軽減、デジタル化の推進の観点から、広報物配布の今後の在り方について伺う。
野沢 敬夫	中央公民館跡地に新庁舎を建設する構想について	公共施設再編に関する6月定例会での答弁は、白紙撤回なのか一時的先送りなのか。また、「財政状況の見極め」とは何を指すのか、具体的な財政指標や判断時期、再着手条件について伺う。
	今後の小学校、中学校の水泳（プール）授業について	水泳（プール）授業を学校外で行う動きや授業そのものを中止する学校もあるようだが、本町の水泳（プール）授業は、今後どのように考えているのか伺う。
河住 保茂	空き家問題と、その対応について	毎年増える空き家対策として、令和6年3月に「昭和町空き家等対策計画（第2期）」を策定したが、具体的な調査など、これまでの成果と対策について伺う。
保坂 貴子	子育て支援センター建設に向けた財源確保について	子育て支援センター建設及び事業運営など、子育て施策に関する財源確保が必要と考える。子育てに関する基金の構築等について伺う。
永井 敏男	家庭用等の廃食油をSAF（サフ）へ	SAF（サフ）とは、従来の原油由来のジェット燃料に代わる環境負荷の少ない航空燃料のことであり、従来の航空燃料と比べて二酸化炭素を削減できる効果が期待されている。町をあげて廃食油の回収をすべきと思うが、町長の見解を伺う。
今澤 幸広	常永ゆめ広場の運営と地域の拠点化について	「常永ゆめ広場」は多世代の憩いの場として親しまれているが、維持管理費が課題である。パーク PFI や指定管理者制度を活用し、収益を生むイベントや地元産品販売などで地域交流と経済活性化を図ることで、持続可能な運営が期待される。地域の拠点としての活用や、財政負担軽減の仕組みを伺う。
植竹 由美	「子育て支援センター」の設置について	公共施設の再編成の中で、建設整備について速やかに進めていくとの答弁だが、公共施設再編の中の子育て支援センターの進捗状況を伺う。
	消防団員の確保及び女性消防団員の参画促進について	本町の消防団は地域防災の要であるが、若年層や女性を含む多様な人材確保と、促進のための取り組みを伺う。
長田 信夫	区画線（白線）等の引き直しについて	雨の日でも滑らないグリーンベルトの設置と消えかかった白線の引き直しをすべきではないか。区画整理地内の白線の引き直しは、都市基盤整備基金を活用することで財政負担は軽減されるが、どのような考えか併せて伺う。